

すげの葉

松本市立菅野中学校 学校だより



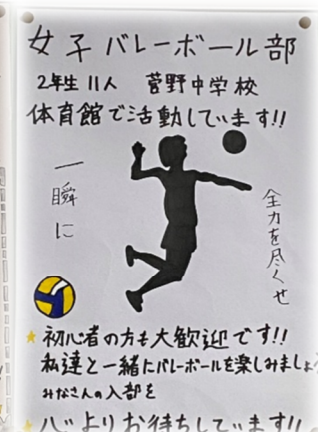
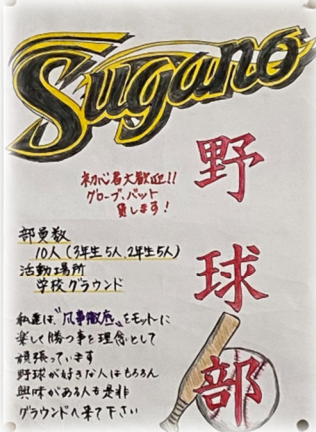
No.2 5月26日 発行

令和3年度が動き始めて2ヶ月が経とうとしています。昨年度はなかった「4月」と「5月」の学校生活。1年生は学校を知るために、2年生は新しいクラスを知るために、3年生は自分(の進路)を見つけるために、それぞれの2ヶ月を有意義に過ごしました。

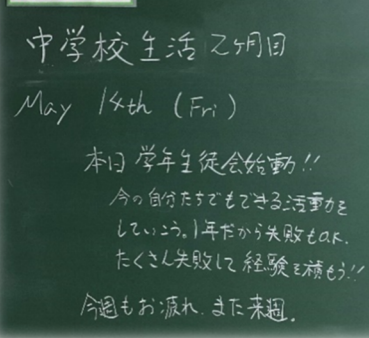
それぞれの2ヶ月

1年

生徒昇降口から1学年の教室に向かうと、保健室を通り過ぎた廊下の掲示板に各部活動のポスターが貼られています。さらに歩を進めると、曲がり角に1学年の連絡黒板があります。毎朝学年主任が書いているそうです。5月14日は「たくさん失敗して、経験を積もう!!」と学年を鼓舞していました。



1学年連絡黒板

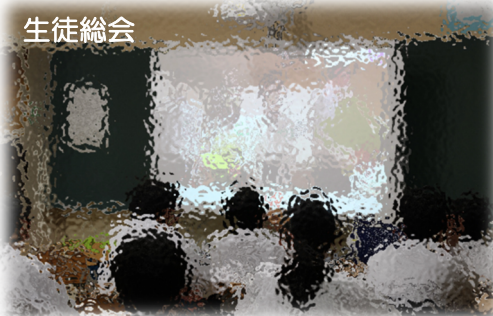


3年

年度当初から「学校を引っ張る」そして「進路選択」という大きな命題を与えられ、学年全体でそれを成し遂げようと歩んできました。コロナ禍の影響により全校での集会等がなかなか実施できない状況ですが、リモートによる生徒総会をおこない、1・2年生にその存在を示してくれました。対面ではないので思うようにいかない部分もありましたが、真摯に取り組んでいる姿は1・2年生に新しい方向性を示してくれました。また、進路学習の手始めとして進路指導主事による講話を聞き、今後に向けて気持ちを新たにしていました。

進路講話を聞いてわかったこと・疑問に思ったこと

- ・公立と私立の違いや、入学の仕方がわかった。
- ・高校入試にはいくつかの種類があることがわかったので、親と話しながら決めていきたい。
- ・成績はスタートラインに立つためのもので、そのためには生活態度を考える必要がある。
- ・県内にはたくさんの高校があり、「ここに行きたい」という希望だけではなく、自分に合った高校を探すのが大事だとわかった。



マスクをして密に気をつけながらリモートで進行する役員 →

← 教室で、映し出される画像に注目する会員。



2年 りんご摘果体験 5月14日

昨年度は見送られたりんご摘果体験ですが、JA ハイランド笹賀支所様、りんご農家の皆様のご厚意により、今年度はなんとか実施することができました。しかし、春先の寒波により中心果が育たず、例年の摘果体験とは違う難しさもありました。

生徒達は、事前の説明会でJAの方からお聞きした「りんごは『商品』であり、りんご農家の生活を支える大切な『モノ』です。」という言葉に心を刻み、一つ一つ丁寧に作業に取り組んでいました。

～ りんご摘果体験説明会～



◇摘果体験当日◇
当日はとてもいい天気となり、作業をするには少し暑いのではと、体調が心配される程でした。
3時間半程の作業でしたが、途中2回の休憩では圃場の方からパンとお茶をいただくなど、終始和やかな雰囲気の中での作業となりました。
秋の収穫が楽しみです。



6月の予定

- 1日：授業参観日、メディアリテラシー講座、3年進路講話 2日：集金日、読み聞かせ
3日：1年内科検診 4日：中信陸上大会壮行会 5日：中信陸上大会、合唱課題曲講習会
7日：1・3年眼科検診、スクールカウンセラー来校 8日：1年耳鼻科検診 10日：2年内科検診
11日：松本予選会・中信大会壮行会 12・13日：松本予選会・中信大会 14日：3年進路講話
15日：2-1 保育園交流 17日：スクールカウンセラー来校 18日：2-4 保育園交流 19・20日：松本予選会・中信大会
21日：美術科研究授業 24日：高遠学習、2-3 保育園交流、2・3年薬物乱用防止教室 26・27日：中信大会
28日：スクールカウンセラー来校 29日：2-2 保育園交流 30日：1学期期末テスト、3年復習テスト③